

快適空間便り

～ 緑 ゆたかな街 づくり ～

平成 29 年
3 月 3 日 ⑤
編集・発行
見附市建設課
景観緑花係

街を歩いていて、道路脇など綺麗に管理された草花を見かけることはありませんか。それらの中には地域住民の方々や市民団体、企業がボランティアで緑化活動に取り組まれている場所も多くあります。

見附市では市民とともに、美しい景観や歩きたくなる空間づくりを目指して「快適空間づくり事業」を推進しています。平成 28 年度は 67 団体 701 名がボランティア活動をしています。活動団体をご紹介します。

たなおり会

(新町 2 丁目 3、4 区)

「たなおり会」は新町 2 丁目 3、4 区の住民で構成されています。活動場所は、新町の棚織神社周辺の花壇と緑地帯です。

「はたがみさま」の愛称で知られる棚織神社は、今から 170 年ほど前に「見附結城」という機（はた）を織っていた人々が、

棚織神社とカラフルなマリーゴールド

見附の機の繁栄を願い、機織りの神様として、「栲幡千々姫命（たくはたちちひめのみこと）」を祀ったことが始まりと言われています。繊維産業の盛んな見附らしい守り神です。

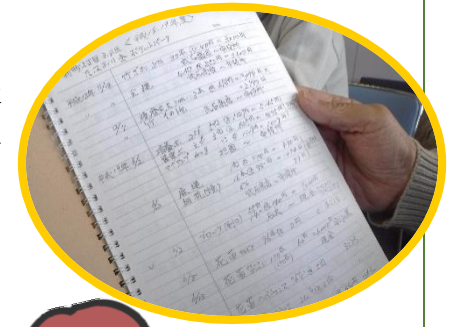
お参りに来られる方、近所の人々、新町子育て支援センターを利用する親子連れ等のくつろぎの場となっています。今回の取材のために、両区長さんを含む緑化活動の主力メンバー 11 名にお集まりいただきました（代表 長谷川 斉さん）。



たなおり会のみなさん
(一番右が長谷川さん)
雪降る中、今回の取材のためにお集まりいただきました。

緑花活動は平成 18 年から開始。春と秋に、みつけイングリッシュガーデンから提供される花苗等で花壇を整備しています。水やりについては、棚織神社を管理する織物組合が提供。昔から町内と織物組合との信頼関係があるからこそこの協力体制です。活動については、花壇の様子を見て長谷川さんが町内回覧を作成します。春の土作りから始まり、草取り、花苗の植栽、水遣り、清掃をします。冬前には、活動場所にあるドウダントツジ 70 本の冬囲いも行っています。

対象面積は 240 m² と広く、大変だと思いますが、メンバーのみなさんは、「町内をきれいにするのは当たり前のことなのでそれほど苦にはなりません。長谷川さんの回覧がまわってくると、『いよいよだな～。』とみんなに会うのが楽しみにってきます。子供達も草取りに参加してくれますよ。」と笑顔で答えてくれました。



神社を中心として、区を超えて展開される「たなおり会」の地域活動は、見附の歴史によってつくられた大切なコミュニティですね。



長谷川さんが当初から記録している管理日記

～ 緑化ボランティア団体からのお願い～

街を気持ちよく歩いていただきたいとお家やお店の前にある街路樹（街路樹が植えてある花壇）の緑化ボランティアを引き受けてくださっている方がいます。

せっかく咲かせたお花を摘み取ったり、イヌのフンを片づけずに行かれる方がいるのは残念な事です。

歩きたくなる街づくりにみなさんぜひご協力ください。

**「快適空間づくり事業」の
ご案内については、
ちらしをご覧ください**

